



文化的景観研究集会（第5回）

文化的景観のつかい方

2012年12月14日（金）～15日（土）

会場：滋賀県立安土城考古博物館 セミナールーム

事務局：奈良文化財研究所 文化遺産部 景観研究室

この10年来、文化的景観という考え方は専門家のみならず、一般の方々にも普及・浸透しつつあります。

一方で、この文化的景観への取り組みは、多様な地域に暮らす私たちに一体何をもたらしてくれるのでしょうか。

奈良文化財研究所で開催してきた研究集会では、文化的景観のさまざまな可能性が追求されるとともに、総合施策の中で取り組んでいくことの重要性が繰り返し論じられてきました。すなわち、文化的景観とは、地域づくりのプロセスの一部であり、関連する他の仕組みと一体となっはじめて輝くものと言えます。それぞれの地域に根差してその輝きを本物とするためには、地域住民や行政関連部局、大学・研究機関、民間企業などとの連携、そうしたお互いの力を引き出し合いながら、文化的景観の取り組みを進めていくことが不可欠です。

今回は、「文化的景観のつかい方」と題して、地域づくりの文脈で文化的景観に取り組むには、実際にどういった仕掛けと活動がカギとなるのかを考えたいと思います。

日本各地で法律に基づく保護の実践が進められて7年以上が経過し、文化的景観を守ることを目的とするのではなく、地域を持続可能な暮らしの場にするために文化的景観をどのようにつかうのかという発想での取り組みも、徐々にその輪郭が見えはじめています。そうした種々の事例を踏まえ、文化的景観に取り組むことの意義についてもさらに深めていきたいと思えます。

本研究集会はこれまで奈良を会場に開催し、昨年は「奥飛鳥の文化的景観」の重要文化的景観選定を機会に、明日香村で現地見学会を試み、好評を得ました。一方、滋賀県立安土城考古博物館では、2012年11月23日から2013年1月27日まで、第45回企画展「暮らしが生んだ絶景—琵琶湖水辺の文化的景観—」が開催されます。そこで今回は、同博物館を会場として開催するとともに、最初に重要文化的景観に選定された「近江八幡の水郷」の現地見学会も実施することとしました。

奈良文化財研究所 景観研究室

12月14日（金）

【現地見学会】

貸切バスで移動（要事前申込）

10：00	安土城考古博物館駐車場集合・出発
10：15	JR 琵琶湖線「近江八幡駅」北口集合・出発
10：30～12：30	重要文化的景観「近江八幡の水郷」 円山町～白王町を視察
12：45	近江八幡市営多賀観光駐車場（八幡堀周辺）で解散
13：50	昼食後、出発
14：00	安土城考古博物館に到着

【基調講演・講演】

会場 安土城考古博物館

14：00	受付開始	
14：30	開会挨拶	小野健吉（奈良文化財研究所文化遺産部長） 大沼芳幸（滋賀県立安土城考古博物館副館長）
14：35	趣旨説明	惠谷浩子（奈良文化財研究所）
14：40～15：40	基調講演「滋賀県の文化的景観」	濱崎一志（滋賀県立大学）
15：40～15：55	— Coffee Break —	
15：55～16：40	講演1「文化的景観保護行政の現状」	市原富士夫（文化庁記念物課）
16：40～17：10	講演2「文化的景観と地域づくり」	神吉紀世子（京都大学）

【情報交換会】

18：00～20：00 於：近江八幡駅周辺（会費 5,000 円）

12月15日（土）

会場 安土城考古博物館

【報告】

9：00～9：45	報告1「高島の文化的景観の取り組み」	山本晃子（高島市教育委員会）
9：45～10：30	報告2「文化的景観と里山保全」	奥 敬一（森林総合研究所）
10：30～10：45	— Coffee Break —	
10：45～11：30	報告3「庁内連携での文化的景観保護」	廣瀬岳志（宇和島市教育委員会）
11：30～12：15	報告4「文化的景観と土木デザイン」	柴田 久（福岡大学）
12：15～14：00	— Lunch —	

※ 休憩時間に第45回企画展「暮らしが生んだ絶景—琵琶湖 水辺の文化的景観—」
をご覧いただく場合、団体料金で観覧できます。

【総合討議】

14：00～15：55	座長：小浦久子氏（大阪大学，奈良文化財研究所客員研究員） コメンテーター：金田章裕氏（人間文化研究機構 理事長） パネリスト：山本氏，奥氏，廣瀬氏，柴田氏
15：55～16：00	閉会挨拶 平澤 毅（奈良文化財研究所）

※各タイトルは変更する場合があります。

参加申込・お問い合わせ先

参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX・郵送・メールにてご返信ください。会場の都合上、参加人数は、現地見学会（12月14日）要事前申込・先着50名、研究集会（12月14・15日）先着140名を目安とし、申込締切は11月末日とします。なお、研究集会は定員数を超過して申込みいただいた場合のみご連絡いたします。当方から連絡のない場合は、当日会場に直接お越しください。

【問合せ先】

独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所 文化遺産部景観研究室
〒630-8577 奈良県奈良市二条町2-9-1 TEL：0742-30-6816 FAX：0742-30-6841
E-mail：keikan@nabunken.go.jp

会場・アクセス

【滋賀県立安土城考古博物館 セミナールーム】

滋賀県近江八幡市安土町下豊浦6678

TEL：0748-46-2424

＜鉄道＞JR 琵琶湖線「安土駅」より徒歩25分

JR 琵琶湖線「安土駅」よりレンタサイクル9分

＜車＞名神高速道路竜王 I.C.より車で約20分

【情報交換会】

会場は決まり次第景観研究室のホームページでお知らせします。

(<http://www.nabunken.go.jp/org/bunka/landscape.html>)



文化的景観研究集会（第5回）参加申込書

フリガナ
■氏名

■所属

■住所（所属先・自宅）←いずれかに○をしてください。[以下同様]

〒

■電話番号（所属先・自宅） _____（ ）

■FAX番号（所属先・自宅） _____（ ）

■E-mail（所属先・自宅） _____@

■参加日 [a、b、cのいずれか該当するものに○を付けてください。]

- a. 14日と15日の両日とも参加する。
- b. 14日のみ参加する。
- c. 15日のみ参加する。

■現地見学会 [a、b、cのいずれか該当するものに○を付けてください。]

- a. 参加する（安土城考古博物館からバスに乗車）。
- b. 参加する（近江八幡駅前からバスに乗車）。
- c. 参加しない。

■情報交換会（14日 18:00～20:00、会費 5,000 円、私費での参加になります。）

[a、bのいずれか該当するものに○を付けてください。]

- a. 参加する。
- b. 参加しない。

- ※ ご記入いただいた内容は、本研究集会に係る御案内等のほかは使用いたしません。
- ※ 準備の都合上、お申し込み締切は11月末日を目途とさせていただきます。
- ※ 定員を超える申込をいただいた場合のみ当方からご連絡させていただきます。

宛先：奈良文化財研究所 文化遺産部 景観研究室

【郵送の場合】〒630-8577 奈良県奈良市二条町2-9-1

【FAXの場合】0742-30-6841 【Mailの場合】keikan@nabunken.go.jp